

クロム活用シート

3年 社会科

1. 単元名『はたらく人とわたしたちの暮らし』
2. 本時の評価規準
工場で働く人の仕事の工夫について理解することができる。【知識・技能】
3. 指導計画

| | 学習活動 | ICT 活用場面 |
|----|---|--|
| 導入 | 前時の資料を確認し、どんな明太子が食べたいかを出し合う。 おいしくて、安全な明太子を作るための工夫は何か | BI 製造工程の写真を自分で並び変える。 |
| 展開 | ・資料を読み、写真や文章から、「おいしさ」の工夫なのか、「安全」の工夫なのかを考える。 ・クロムブックを持ち歩き、友だちと考えを交流する。(マイスタ学習) ・それぞれの工程についてわかった工夫を出し合い、何の工夫か確認する。 | BI CI 資料を見て、印をつけながら工夫は何かを考える。 また、それをもとに友だちと交流をする。 |
| 終末 | ・明太子工場の工夫についてまとめ、アイミルクではどのような工夫をしているのか予想する。 明太子を安全でおいしく、安全に作るために、温度管理、衛生管理など、たくさんの工夫をしている。 そのおかげで自分たちもおいしく安全に食べることができる。 | |

4. 情報活用能力（情報活用能力体系表より）

| | | | |
|-----|--------------|---|--------------------|
| III | 学びに向かう力・人間性等 | I | 問題解決・探求における情報活用の態度 |
| | | ① | 多角的に情報を検討しようとする態度 |
| | | b | 情報を複数の視点から捉えようとする |

BI 個に応じる学習

使用するアプリ等 「ミライシード オクリンク」

| | |
|---|-------------------------------|
| | 活用の流れ |
| ① | 写真資料を自分で並び変えて、工程や作業内容をつかむ。 |
| ② | 資料を見て、安全の工夫かおいしさの工夫かを考え、記入する。 |



CI 発表や話し合い

使用するアプリ等 「ミライシード オクリンク」

| | |
|---|---------------------------------------|
| | 活用の流れ |
| ① | 自分か書き込んだ資料をもってマイスタをし、見せながら考えの根拠を説明する。 |



活用の効果

- ・一人ひとりが自分で考えて写真を並び変えることで、作業に目を向けられたのが良かった。
- ・紙媒体で児童分の資料を用意するのは大変だが、クロムブックを使うことで一斉に配布することができた。

